

株式会社エクストランス

# X-MON 3.4.0

アップデート内容

## 内容

---

環境 .....	3
コアエンジンの変更.....	3
機能追加 .....	4
Web コンテンツ改ざん監視機能 .....	4
Web ストーリー監視機能.....	5
変更箇所 .....	6
バックアップ機能改修.....	6
不具合の修正.....	7
グラフの不具合修正.....	7

## 環境

---

### コアエンジンの変更

---

Nagios が 4.2.0 に変更されました。

## 機能追加

### Web コンテンツ改ざん監視機能

「Web サービス監視」に「Web コンテンツ改ざん監視(SSH)」プラグインが追加されました。監視対象サーバに SSH 接続を行い、直接ディレクトリやファイルの差分を監視します。

従来の「Web コンテンツ改ざん監視」では、HTTP 通信を行い実際に Web サーバが出力する HTML テキストの内容を確認する方式のため、出力される内容に変更がないプログラムファイルの書き換えなどは検出することが出来ませんでした。

「Web コンテンツ改ざん監視(SSH)」では、サーバ内で直接ファイルを参照するため、そういったプログラムファイルの書き換えなども監視を行うことができます。

X-MON - 管理者がログインしています。(2016/10/07 14:47:15)

★ Web改ざん警告管理 (SSH接続) web\_server/WEB\_INDEX ?

監視履歴削除    マスターディレクトリから復旧処理を行う    マスターディレクトリへ同期処理を行う

2016-10-07 14:17:08 **異常**

監視対象ファイル 31件    [ファイル詳細](#)

追加、編集、削除件数 1件

追加されたファイル

なし

編集されたファイル

/var/www/html/index.php

削除されたファイル

なし

2016-10-07 13:57:07 **正常**

監視対象ファイル 31件    [ファイル詳細](#)

また、「Web コンテンツ改ざん監視(SSH)」では監視対象のファイルを同一サーバの別ディレクトリに複製を行い、障害時に手動またはエスカレーションコマンドにて、自動復旧を行うことができます。

詳しくは、「Web 改ざん監視 (SSH) マニュアル」を参照下さい。

## Web ストーリー監視機能

「Web サービス監視」に「Web ストーリー監視」プラグインが追加されました。  
これにより以下のような監視が行えます。

- ・ 会員制サイトにてログイン処理を行い、Web アプリケーションが正常に稼働しているかを監視
- ・ 管理画面にてログイン処理を行い、バージョンアップの案内が表示されていないかを監視
- ・ EC サイトにて、実際に製品の購入が期待されるレスポンスで処理が完了できるかを監視

2016-10-07 15:05:09 の監視実行結果

ステップ名称	監視結果	レスポンスタイム (second)	ステータスコード	監視文字列	操作
STEP1:ログイン画面へ接続	正常	0.014647	200		<a href="#">→ 詳細表示</a>
STEP2:ログインを行う	正常	0.005773	200	ようこそ	<a href="#">→ 詳細表示</a>
合計		0.020420			

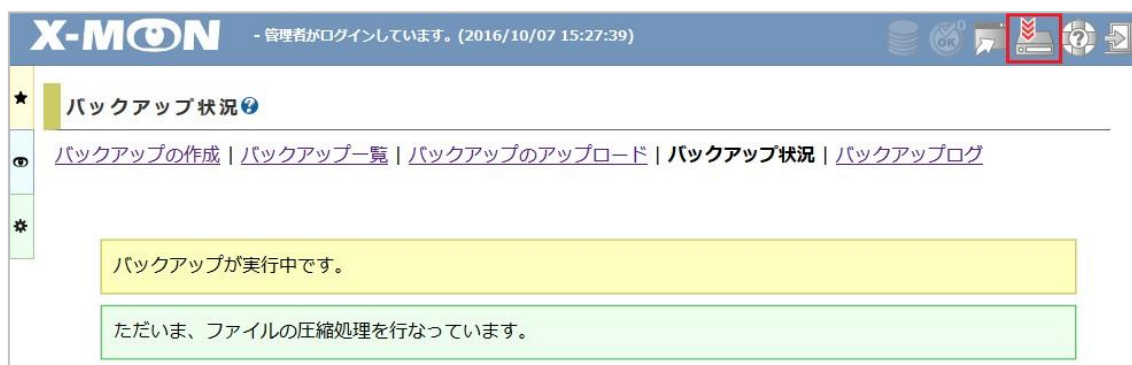
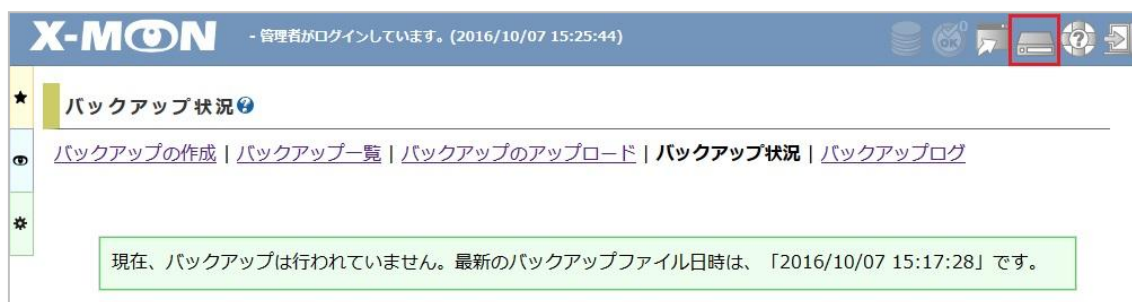
[このサービスの Webストーリー監視の設定 を変更する](#)

詳しくは、「Web ストーリー監視マニュアル」を参照下さい。

## 変更箇所

### バックアップ機能改修

X-MON の管理画面からのバックアップ実行が、バックエンドで実行されるように変更され、バックアップ取得中に他の画面へと遷移することが可能になりました。



バックアップが動作中はヘッダのアイコンが変更されます。

## 不具合の修正

---

### グラフの不具合修正

---

新しい監視の実施後、表示可能な量のデータがあっても、年次グラフが表示されない事がある不具合を修正しました。

また、一部グラフにて値が指数表記されてしまう不具合を修正しました。